



1人1提案の時代へ
まちの姿を決める大きな要素「人とお金」。
平成～令和への30年の変化を知った上で
現在の町に、どんな提案ができるのか。

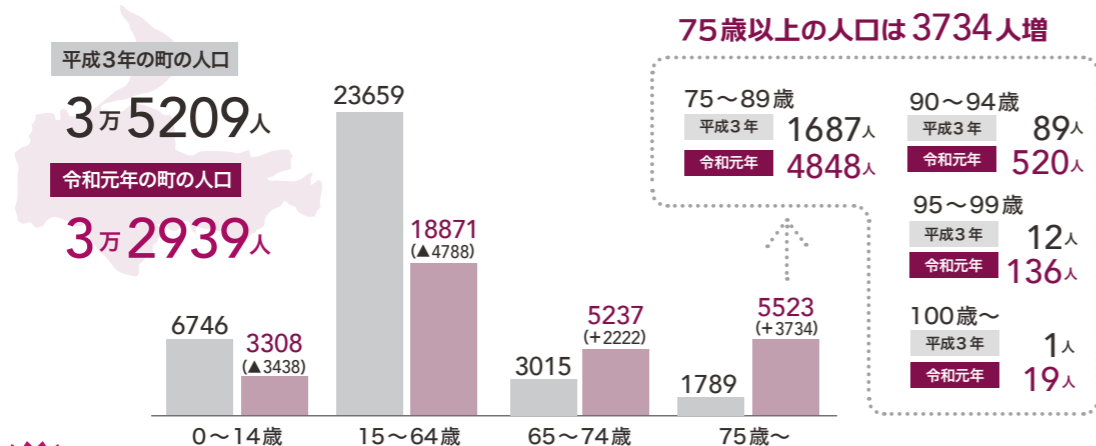
今号のキーワードは「提案力」です。

まずは知ること その①

ひと 平成～令和… 30年間の寄居町の人口動態

静かなる有事
若者激減、高齢者急増!!

私たちがかつて経験したことのない、大きな変化が起きています。
これまでの常識、経験が通用しない時代へ。



注目 あなたの地域・あなたの年代の人口は？

	0～14歳	15～64歳	65～74歳	75歳～	計
市街地	令和元年 174 平成3年 555 差 ▲381	令和元年 1247 平成3年 2372 差 ▲1125	令和元年 391 平成3年 413 差 ▲22	令和元年 528 平成3年 257 差 ▲271	令和元年 2340 平成3年 3597 差 ▲1257
西部	令和元年 494 平成3年 857 差 ▲363	令和元年 2573 平成3年 3397 差 ▲824	令和元年 660 平成3年 478 差 ▲182	令和元年 825 平成3年 250 差 ▲575	令和元年 4552 平成3年 4982 差 ▲430
桜沢	令和元年 468 平成3年 858 差 ▲390	令和元年 2838 平成3年 3234 差 ▲396	令和元年 694 平成3年 326 差 ▲368	令和元年 690 平成3年 222 差 ▲468	令和元年 4690 平成3年 4640 差 ▲50
折原	令和元年 187 平成3年 506 差 ▲319	令和元年 1104 平成3年 1859 差 ▲755	令和元年 461 平成3年 334 差 ▲127	令和元年 395 平成3年 219 差 ▲176	令和元年 2147 平成3年 2918 差 ▲771
鉢形	令和元年 586 平成3年 1136 差 ▲550	令和元年 3146 平成3年 3615 差 ▲469	令和元年 752 平成3年 399 差 ▲353	令和元年 1067 平成3年 253 差 ▲814	令和元年 5551 平成3年 5403 差 ▲148
男衾	令和元年 1012 平成3年 1972 差 ▲960	令和元年 5509 平成3年 6538 差 ▲1029	令和元年 1600 平成3年 718 差 ▲882	令和元年 1394 平成3年 366 差 ▲1028	令和元年 9515 平成3年 9594 差 ▲79
用土	令和元年 387 平成3年 862 差 ▲475	令和元年 2454 平成3年 2644 差 ▲190	令和元年 679 平成3年 347 差 ▲332	令和元年 624 平成3年 222 差 ▲402	令和元年 4144 平成3年 4075 差 ▲69

(単位：人 各年の人数は4月1日現在)

7地区共通の傾向
0～14歳大幅減(▲3438人)
15～64歳大幅減(▲4788人)
65歳以上は軒並み増(5956人)

ギカイの視点

超少子化、超高齢化
改めて現実を直視したい

地域横並びの発想から脱却し
寄居町をどのように持続可能な町にしていくかが重要です。
過去の成功体験に縛られない、
現実に即した町づくりが求められています。



知る・考える・つくる
未来予想図(動画)
議会HP 議会だより関連資料

まずは知ること その②

かね 平成～令和… 30年間の寄居町の財政増減

借金はいずれ限界へ!
財源創出を急げ!!

財政状況は県内他市町村と比べても良好です。
しかし年々増える借金を抑え、さらに町民サービスを低下させないためには、財源の創出が不可欠です。

項目 [ひとと言え]]	数値	県内23町村中 (県内63市町村中)
財政力指数 [財政力]	0.831	4位 (28位)
経常収支比率 [弾力性]	83.1%	2位 (2位)
実質公債費比率 [借金割合]	4.0%	3位 (19位)
将来負担比率 [財政圧迫度]	43.3%	16位 (52位)

※令和元年度決算値



的確かつ効率的な
執行で財政面も良好

町民1人あたりで見ると…

町の事業費(決算額)	総額
平成元年	24.2万円 81億7000万円
令和元年	36.5万円 121億2000万円
町の借金(地方債残高)	
平成元年	20.2万円 68億900万円
令和元年	31.2万円 104億300万円
町の貯金(基金残高)	
平成元年	4.0万円 13億5000万円
令和元年	5.8万円 19億2000万円

- 大規模事業による地方債残高(借金)、扶助費の増加に留意
- あらゆる手法で財源創出・拡大を目指せ。町税の収納率は県内63市町村中43位
- 65歳健康寿命は県内63市町村中、男性55位、女性43位。65歳要介護認定率は男性4位、女性5位
- 生活保護率は県内町村中2位

令和元年度決算
監査委員の見解(ここが課題)

ギカイの視点

フルセット行政の限界
サービス・福祉充実
＝増える借金!!

町の事業費(決算額)は平成の30年間で町民1人あたり12.3万円増えましたが、事業をたくさん行った裏返しで、借金も11.0万円の増。人口構成が大きく変わる中、必要不可欠な事業の厳選が求められます。



佐藤理美監査委員

必見の14提案

P4

町の行政・財政効果を
議員が厳しく採点!

P11

だから今、議会は
町に提言する!

P12

「こうすればよくなる」
中高生の提案力

P22